

～岡部地区で総決算！～

始まりました『モデル地区事業』

《住み良い地域社会を作るため》

県下では藤枝市のみ実施、全国的にめずらしい事業として注目される男女共同参画推進モデル地区事業が岡部地区(5自治会)で始まりました。

これは、男女共同参画を地域に根付かせ、個人の意識や社会慣習を見直し、住み良い地域社会をつくるための事業で、今回で11地区目となり、市内全域での実施となります。

事業のキックオフとなる第1回推進委員会(全9回)は、6月9日(木)岡部公民館において、自治会・学校・家庭を代表した推進委員78名が参加して行われました。

基調講演に続いてグループに分かれ、リーダー等を選出し、これまでに他の地区で実施された事業報告書を参考に意見交換を行いました。

【第1回推進委員会の内容】

- ・ 地区指定書、委嘱状の交付、事業説明
- ・ 基調講演 演題「男女共同参画社会とは」
～お互いを尊重し思いやる社会づくり～
静岡産業大学情報学部 松永由弥子 准教授
- ・ グループ討議 (5グループ毎)



【指定書交付】これが始まり！



【基調講演】何となくは分かるが…



【グループ討議】誰がリーダー？



男女共同参画
シンボルマーク

市民文化部 男女共同参画課 推進係

担当：大石・野口 内線(292)